

第27回全国健康福祉祭とちぎ大会ソフトボール競技 ねんりんピック栃木2014

《大会速報》 試合番号 6

第2日	2014年05月11日	準決勝	箕面市立第五中学校A
開始時間 : 08時56分	終了時間 : 10時04分	中断時間 : 00時間03分	試合時間 : 01時間05分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
豊中シルバースターズ	4	2	1	1	0										8	10	1
八尾シニア	0	0	0	0	1										1	7	1

	豊中シルバースターズ	八尾シニア		豊中シルバースターズ	八尾シニア
バッテリー	(投手) ○戸神 繁信	(投手) ●岸本 政信	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)	(本) 戸神 繁信 高木 昇 (二) 渡辺 秀一 森田 光昭	(二) 長谷川利哉
	(捕手) 長船 博洋	(捕手) 森浦 豊			

戦評

豊中シルバースターズ エース投打に大活躍！！

豊中シルバースターズは初回、1番渡辺の三塁強襲の二塁打を皮切りに、無死満塁から四球を選んで先制。なおも二死後、8番丸山・9番那須の2本の適時打で得点を重ね、2回4番戸神の2点左越え本塁打で加点。4回にも3番高木の中越え本塁打で得点を挙げ試合を決めた。

一方、八尾シニアは4回まで戸神に無得点に抑えられていたが、5回、2番天野・3番三木の連続安打で二死一二塁とし、4番長谷川の中越え適時二塁打で1点を上げるも、反撃はこの得点にとどまり敗れた。三塁手長谷川の好守備が素晴らしかった。

球審	山口 隆史	一塁塁審	河井 信之	記録員	池田 ふみ
二塁塁審	角尾 義和	三塁塁審	藤野 繁盛	放送員	
副審1		副審2			

第27回全国健康福祉祭とちぎ大会ソフトボール競技 ねんりんピック栃木2014

《大会速報》 試合番号 7

第2日	2014年05月11日	準決勝	箕面市立第五中学校B
開始時間 : 08時53分	終了時間 : 10時09分	中断時間 : 00時間00分	試合時間 : 01時間16分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策	抽選先攻勝ち
高槻セントラル	0	4	0	0	0										4	6	1	
伏尾台シニア	0	2	0	1	1										4	7	2	

	高槻セントラル	伏尾台シニア		高槻セントラル	伏尾台シニア
バッテリー	(投手) 山岡 重利 竹内 勲	(投手) 梶田 伸雄	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)	(三)樋口 照明	(三)成相 良臣
	(捕手) 紙井 完二	(捕手) 中内 義則			

戦評

高槻セントラル 勝運に恵まれ決勝進出！！

高槻セントラルは2回、5番樋口中堅横を抜く三塁打と相手守備の乱れで先制。さらに、9番白田、1番古川の連続適時打で一挙4点を奪い試合を優位に進めた。

一方、4点先行された伏尾台シニアは2回、岡田の適時打などで2点を返すと、4回には先頭打者5番成相の中越え三塁打に続き、6番中村の左前適時打で1点を奪った。さらに5回、1点を挙げ同点に追いついたが抽選となり、惜しくも高槻セントラルが決勝に進んだ。

球審	佐藤 誠司	一塁塁審	岩川 泰平	記録員	別宮 猛史
二塁塁審	小東 武	三塁塁審	酒井 康雄	放送員	
副審1		副審2			

第27回全国健康福祉祭とちぎ大会ソフトボール競技 ねんりんピック栃木2014

《大会速報》 試合番号 8

第2日	2014年05月11日	決勝	箕面市立第五中学校A
開始時間 : 10時48分	終了時間 : 12時31分	中断時間 : 00時間00分	試合時間 : 01時間43分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
豊中シルバースターズ	0	1	0	3	0	0	0	11							15	17	0
高槻セントラル	0	0	0	0	0	0	4	0							4	5	3

	豊中シルバースターズ	高槻セントラル		豊中シルバースターズ	高槻セントラル
バッテリー	(投手) 戸神 繁信 ○宮地 利幸 戸神 繁信	(投手) 勲 竹内 勲 ●山岡 重利 竹内 勲	長打 (本塁打・三塁打・二塁打)	(本) 森田 光昭 (三) 戸神 繁信 (二) 藤井 富昭 戸神 繁信	(本) 古川 英児 (二) 紙井 完二 古川 英児
	(捕手) 長船 博洋	(捕手) 紙井 完二 岡本 進			

戦評

豊中シルバースターズ 延長戦を制し3年振り3度目の優勝！！

2回に1点を先制した豊中シルバースターズは4回、7番森田の二遊間安打を皮切りに、3安打に犠牲打を絡め3点を追加試合を優位に進めた。終了直前、同点とされ8回、3番高木の中前適時打を足掛かりに打者15人を送る猛攻で11点を奪い、全国大会の切符を手にした。

一方、高槻セントラルは6回まで戸神に無得点に抑えられていたが、ようやく7回、連続四球から得た一死二三塁の好機に代打武田の内野ゴロで1点を返し、1番古川が右中間へ3点本塁打を放ち同点に追いつく粘りを見せたが8回に力尽きた。

球審	井上 裕人	一塁塁審	吉田 利嗣	記録員	佐藤眞里子
二塁塁審	泉 義次	三塁塁審	北村 哲也	放送員	
副審1		副審2			